





目次

1章 势	。 災害って、何? · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
2章 力	大雨や強風に、どう備える?	6
3章 划	・ 冷でで できない とう備える?	18
4章 退	。 選難に備えよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	32
5章 3	その他の災害から身を守る	39
「日常防	災」チェックリスト	40

防災について、いっしょに学んでいこう!













千葉県 マスコットキャラクター **チーバくん**

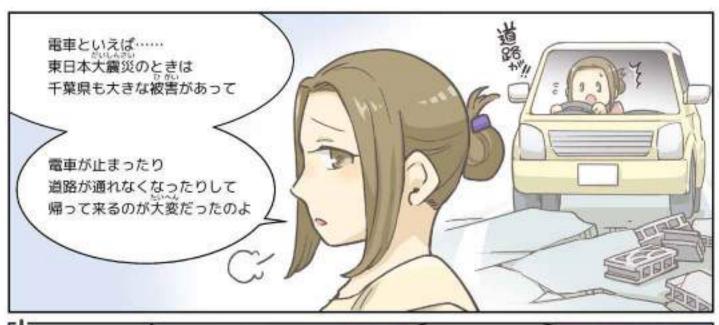
1章 災害って、何?

















台風や地震などによる 災害を知ろう



千葉県に大きな被害をもたらした台風や地震



千葉県は、豊かな自然と おだやかな気候に めぐまれて、住みやすい といわれているね。

他の都道府県と比べて、 災害が多いということは ないけれど、 気をつけないといけないね。





<u>利根川</u>ぞいやうめ立地などで 液状化の被害があった。

**** 令和元年房総半島台風 (2019年)

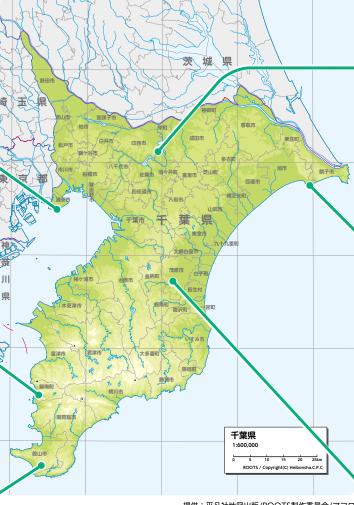


千葉県全体に暴風がふき、 大きな被害があった。

関東大震災 (1923年)



千葉県南部を中心に 広いはん囲で被害があった。



提供:平凡社地図出版/ROOTS製作委員会/アフロ



令和元年10月25日の大雨 (2019年)



千葉県の広いはん囲で大雨に よる被害があった。

東日本大震災 (2011年)



九十九里浜の広いはん囲で津渡 の被害があった。

竜巻の被害 (1990年)



せまいはん囲で強い風がふき、 大きな被害があった。

▷くわしくはコチラ

ちば防災アーカイブ

災害を引き起こす自然現象(大雨や強風など)

大雨

雨の強さとふり方

(気象庁の資料より)

	やや強い雨	強い雨	はげしい雨	非常にはげしい雨	もうれつな雨
1時間の雨量	10∼20 mm	20~30 mm	30∼50 mm	50~80 mm	80mm 以 <u>ட</u> ி
Z	ザーザーとふる	どしゃぶり	バケツをひっくり返 したような雨	滝のような雨	息苦しくなるような 感じ
受けるイメージ					

起こること

長い時間、同じ地いきで強い雨がふると、大きな被害が発生することがあります。災害を起こすおそれがある雨を大雨とよびます。雨の量は、1時間にふった量を「mm(ミリ)」で表します。

強風

風の強さとふき方

(気象庁の資料より)

10月

	やや強い風 強い風		非常に強い風		もうれつな風
速さ(秒速)	10∼15 m	15∼20 m	20~25 m	25∼30 m	30 m以上
人	風に向かって歩きに くい。	風に向かって歩けな い。	支えるもの 立っていら		外にいるととてもあ ぶない。
へのえいきょう					

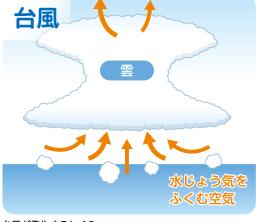
風が強くなると、建物や交通機関などにえいきょうが出ることがあります。風の強さは、「風速」で表し、単位は秒速です。これは1秒間に何m進むかを示しています。

起こること

台風や篭馨などにより、非常に強い風やもうれつな風がふくことがあります。

起こること

台風は、日本の南の海 上で、温かい海の水が じょう発するときのエネ ジェーがもとになって発 していきます。日本に 接近・上陸すると、大雨 や強風などによって大き な被害を引き起こしま す。



ふくむ空気 台風が発生するしくみ 台風の主な進路

集中豪雨

集中豪雨は、せまい地いきに集中してふる、とても強い雨のことです。集中豪雨によって、洪水や土砂災害などが起こることがあります。 →リンク p.10 土砂災害

竜巻

6月

11月

12月

竜巻は、積乱雲という発達した雲の下で発生することがある、はげしいうずまきです。台風が近づくときなどにも起こりやすくなります。 竜巻が発生すると、短い時間でせまい地いきに大きな被害が起こることがあります。

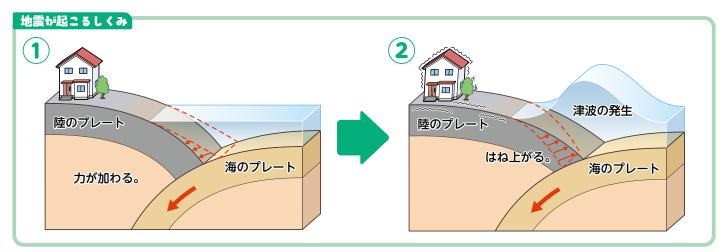




災害を引き起こす自然現象(地震や津波)

地震

陸地や海の底は、かたい板のような岩でできており(この岩をプレートといいます)、毎年少しずつ移動しています。 この移動によって地面にたまった力がおさえきれなくなると、地震が起こります。そのため、地震は時間がたつと、「必ず」くり返されるのです。



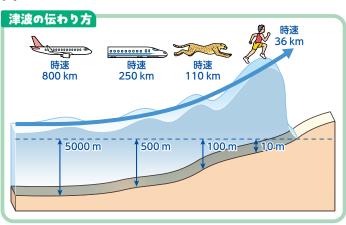
※この図とはちがったしくみで起こる地震もあります。

津波

津波は、地震で海の底が動き(①)、海水がおし上げられ(②)、海の表面から底までの全ての海水が動き(③)、陸に向かっておし寄せてきます(④)。津波は、強い力で家や車などをあっという間におし流していきます。

津波は海が深いほど速く伝わりますが、陸地にとどいても、オリンピックに出場する100m走の選手くらいの速さです。津波が来てからでは、にげることはできません。海の近くで強いゆれを感じたり、津波洋意報などを聞いたら、海岸からはなれ、高台などの高くて安全な場所ににげましょう。







台風や地震・津波などから身を守るためには、どのような被害がどこで起こりやすいのか、ふだんから知っておくことが大切です。このように、地いきの特ちょうから発生する被害を予測し、そのはん囲などを地図にまとめたものをハザードマップといいます。ハザードマップでは、避難場所や防災に関するし設など、安全にくらす上で必要ないろいろな情報を知ることができます。



2章 大雨や強風に、どう備える?







一葉県の風水害 ・かん板や折れたな。 ・かんでくる ・家がこわれる ・停電する ・浸水する

















風水害について調べよう

1 これまでに経験した大雨や強風について、身近な人に聞こう。

話を聞いた人:	^{さいがい} 災害:	年に起こった	
である。 どんな被害にあいましたか。こわかったことは	は何ですか。	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	

2 感想 (気づいたこと、わかったこと、思ったこと)

わかったこと:







風水害は、どのような 被害を引き起こすのかな?



大雨や強風による被害について学ぼう

千葉県での大雨や強風による被害

令和元年房総半島台風

9月9日、強い勢力で千 葉市付近に上陸しました。 台風の接近・通過にとも なって、非常に強い風と雨 となり、千葉市で最大風速 35.9 m、最大瞬間風速 57.5 mとなるなど、関東 地方を中心に記録的な暴風 となりました。

■リンク p.4 風速



強い風で飛ばされた屋根

令和元年10月25日の大雨

10月25日、台風 21号のえいきょうに より、強風や大雨とな りました。人や建物な どへの被害、鉄道の運 休、広いはん囲の停電 などライフラインへの えいきょうがあった他、 土砂災害、浸水、洪水 が発生しました。



大雨により水位が上がった河川

令和5年9月の台風13号

8日、昼過ぎにかけて非常に強い雨がふり、記録的短時間大雨情報が11 回発表されました。このため、がけくずれ、河川の沱濫、浸水があった他、 鉄道の運休や停電がありました。

9月7日 16時~9月9日 10時までの総降水量

場所	総降水量
茂原(茂原市)	405.0 mm
がはた きみっ 坂畑(君津市)	387.5 mm
おお た き 大多喜(大多喜町)	377.0 mm

台風のえいきょうの例

強風

大雨

- 電柱がたおれる
- 物が飛ばされる

- 通信しょう害 (電話がつながらない)
- 『化製品が使えない
- 建物や家具などが 使えなくなる
- 移動できない 鉄道の運休 家に帰れない
- 航空機、船の欠航

・浸水

断水(水が出ない)

使えない *飲み水、トイレやふろなど 生活に必要な水のこと

生活用水*が

鉄道や道路が使えず、 移動できない 物が運べない

土砂災害

河川の

氾濫





道路にあふれた雨水

大雨によって河川の水があふれることを「浣水」といい ます。また、河川があふれていない場合でも、河川の水 が増えたことが原因で、住たく地にふった雨が河川に流 れなくなり、そのままたまってしまうことがあります。 洪水やたまった水により家が水につかってしまうことを 「浸水」といいます。

起こること



強風により飛ばされた鉄柱

強風により様々な物が飛ばされることによって、違物 がこわれたり、けがをする人がいたり、停電などが起こ ります。予和元年房総半島台風のときには、広いはん囲 で停電、通信しょう害が発生しました。

集中豪雨や長雨で地ばんがゆるむと、がけくずれや地 すべりなどの土砂災害が発生しやすくなります。土砂災 害は被害が大きくなることが多いので、しゃ面などにひ びが入るなどの土砂災害が起こる前ぶれに気づいたら、 すぐに安全な場所に避難しましょう。



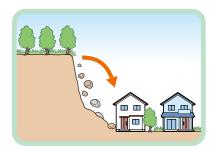
大雨によりくずれたしゃ面

がけくずれ

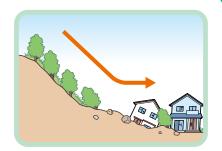
土砂災害には、次のような種類があります。



地すべり



大雨や地震などによって地ば んがゆるみ、急にしゃ面がくず れ落ちる現象です。とつ然起こ るため、にげおくれる人も多 く、死者のわり合も高くなって います。



しゃ面の一部または全体が、 地下水などのえいきょうによっ て移動する現象です。一度動き 出すと完全に止めることはでき ません。日本では、つゆの長雨 や台風などにより、毎年各地で 発生しています。

上石流



山や川の石や土砂が、長雨や 集中豪雨などによって一気に下 流へとおし流される現象です。 その流れの速さは様々ですが、 時速20~40 kmでまたたく 間に人家や畑などをのみこみ、 こわしてしまいます。









風水害から身を守る行動について考えよう

大雨や強風のとき、どのようなこ とが起こるか、考えよう。



風や雨がとても強くて、

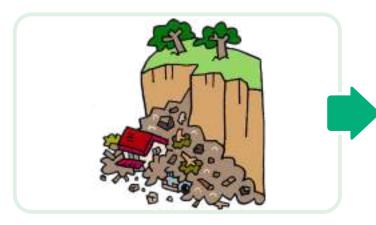
物が()。



雨がとても強くて、

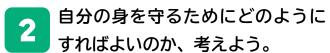
河川の水が(

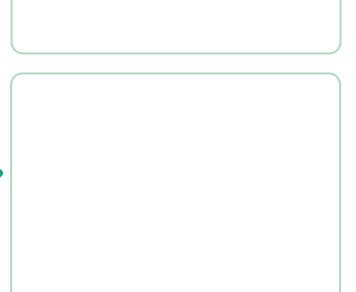




雨が長くふって、地ばんがゆるみ、

がけが()。





風水害から身を守る

知ろう!







大雨になると、住たく地に 水がたまってしまうことが あるんだね。

台風が原因で、

家の屋根がこわれた、という ニュースを見たことがあるよ。



カルロス

大雨や台風から身を守る行動を学ぼう

不要な外出をしない

台風などにより風水害が発生したとき、屋外 には多くの危険があります。増水して流れが速 くなった側こうや水路、水がたまったアンダー パス*、また、かん板や物が飛んで来ることも 考えられます。家などの安全な場所から外に出 ないようにしましょう。

台風が通り過ぎた後も、高い波が続いたり、 地ばんがゆるんだりしていることがあります。 海や川、がけには近づかないようにしましょう。

*アンダーパス…鉄道や道路の下を通る道のこと







雷は、高い所に落ちる傾向がありま

す。グラウンドなどの開けた場所では

人に落ちやすくなるので、できるだけ

早く安全な建物の中に避難しましょう。



高鏈

台風などの強い低気症* が接近すると、波が高くな るとともに、海面の水位も 上がります。これを「高潮」 といいます。また、強風に よって海面の水位が上がる ことも高潮といいます。

高潮になると、海水が陸 地に流れこんで浸水する危 険が高まります。











2-8









風水害にどのように備えたらよいか考えよう



台風が来るときは、 どんな情報をどうやって 集めればいいんだろう?



どんな準備をすれば いいのかな?

ユウマ



大雨のとき、どんな所が あぶないのかな?

カルロス



家族みんなが 安全に行動できるように、 家族のきまりを作った方が いいかもしれないね。 どんなきまりがいいだろう?

情報を手に入れよう

大雨や台風は、前もって予測できることが多いので、テレビやインターネットなどで、天気予報を見たり、避難情報 を確にんしたりするなど、必要な情報を集めて、いざというときのために備えておきましょう。



住んでいる街の正しい情報を入手できるようにしておきましょう。



災害のときには、ウソの情報も 出ることがあるから、 気をつけないといけないね。



準備しよう

日ごろからの備え(備蓄)

災害の発生に備えて、生活に必要な物を準備しておきましょう。災害が発生したときは、電気・水道・ガスなどのライフラインや、食料などの物の流れが止まることがあります。そのような場合に備えて、最低3日分、できれば1週間分の食料品や日用品を備蓄しましょう。



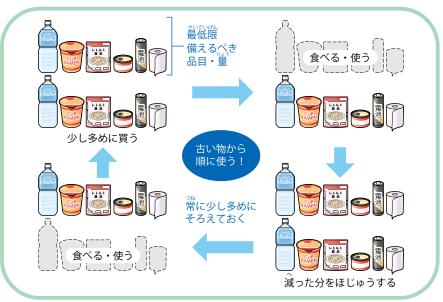
日常の中に備蓄品を─ローリングストック─

食料品の備蓄には、「ローリングストック」という方法があります。これは、いつもの食べ慣れている食料品を多めに買い、古い物から順に使い、使った分をほじゅうする方法です。

このように、日常と災害時を区別せずに、いつも使っている物をそのまま使うことも対策の一つです。このような考え方は、「フェーズフリー」とよばれています。







直前の備え

台風が近づくと、大雨や強風となり、いろいろな被害が発生します。 台風が近づく前に、家の問りの整理や、備えの確にんをしておきましょう。



マイ・タイムラインを作ろう

タイムラインとは、災害が発生したとき、「いつ」「何をするか」を時間に そって整理した計画のことです。防災行動計画ともいいます。大雨や台風は、 前もって予測できることが多いので、準備をすることができます。

家族との運らく方法、避難場所、避難する方法などを家族で話し合って、いざというときにあわてずに行動できるよう、自分達のマイ・タイムラインを作ってみましょう。

















ラジオつき かい中電灯

- ・電池が入ってるか
- ・ちゃんとつくか











3章 地震や津波に、どう備える?





















話を聞いた人:







年に起こった

地震や津波による被害について調べよう

1 これまでに経験した地震や津波について、身近な人に聞こう。

が、 災害:



どんな被害にあいましたか。こわかったことは何ですか。	こまったことは何ですか。
地震が発生したときどんな行動をとりましたか。	今はどんな備えをしていますか。
話を聞いた人: <u>災害:</u>	年に起こった
どんな被害にあいましたか。こわかったことは何ですか。	こまったことは何ですか。
地震が発生したときどんな行動をとりましたか。	今はどんな備えをしていますか。

2 感想 (気づいたこと、わかったこと、思ったこと)



わかったこと:



地震や津波は、どのような 被害を引き起こすのかな?





場所によって ゆれの大きさや、 被害の様子はちがうよね。 東日本大震災のときに、 千葉県内でどんな被害が あったのか、見てみよう。



地震や津波による被害について学ぼう

東日本大震災

東北地方太平洋沖地震(2011年3月11日午後2時46分ころ発生 震源の深さ約24 km マグニチュード9.0) では、宮城県栗原市で震度7、宮城県、福島県、茨城県、栃木県の4県で震度6強を観測した他、北海道から九州地方 の広いはん囲がゆれました。この地震による災害を、東日本大震災といいます。

東日本大震災 千葉県の被害

県内の全市町村で震度4以上を観測し、成田市と印西市を最大震度6弱の大きな ゆれがおそいました。また、県南部の一部をのぞく、ほとんどの市町村で、地震の ゆれや津波、液状化現象などによって、建物などが被害を受けました。

	県内	<u></u> න:	主な	祕	害
--	----	------------	----	---	---

地

震

発

生

(令和6年3月1日現在 千葉県防災危機管理部危機管理政策課調べ)

死者	22人	生壊家屋	807棟	ゆか上浸水	61棟
ゆくえ不明者	2人	半壊家屋	10313棟	ゆか下浸水	455棟
負しょう者	270人	一部破損	57523棟	建物火災	15軒(焼損建物40棟)

県内の震度

6弱	2市町村
5 強	18市町村
5弱	25市町村
4	9市町村







地震のえいきょうの例

建物の倒壊*

津波

地われ

- 物が落ちて来る/
- たおれて来る/移動して来る
- ・物がこわれて使えなくなる
- ・ストーブなどがたおれる
- 家や車などが流される
- 浸水する
- 電線が切れる
- ・水道管がこわれる
- ガス管がこわれる
- 道路や橋がこわれる
- 線路がこわれる

- 電化製品が使えない • 火災
 - 生活用水が使えない

通信しょう警

(電話がつながら

- 食事を作れない

ない)

で生活できない

・停電

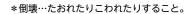
止まる

- · 斷水/減水
- ・ガスが止まる

人や車が通れない

電車やバスなどが

- - 移動できない
 - 家に帰れない
 - ・物を運べない
 - 集落がこりつする





地震のゆれによる被害



たおれたブロックべい



もり上がってひびが入った道路



地震のゆれと被害の目安

起こること

地震の大きなゆれによって建物が倒壊したり、地面がわれたりするなど の被害が生じます。また、建物の中では、落ちたりたおれたりして来る家 具などにより、命を落としたり、けがをしたりする危険があります。さら に、避難するときに、たおれた家具などにつまずいたり、われたガラスや **食器をふんだりして大けがをする危険もあります。**

そして、大きな地震が発生した後も、最初と同じくらい大きな地震が起 こる可能性があるので、注意が必要です。

建物の外の危険の例

落ちて来る物

屋根がわら、かべ、われたまどガラス、 かん板、信号機など

たおれて来る物

●建物、ブロックべい、自動はんばい機、 工事現場の足場など

その他の危険

- ●地われが起こり、道路にひびが入る。
- ●橋や線路、てい防などがこわれる。

建物の中の危険の例

- ●物が落ちて来る。
- 家具などがたおれて来る。
- ●家具などが移動して来る。
- たなのとびらが開いて、 中の物が飛び出して来る。
- まどガラスや食器がわれる。



高いビルの場合、大きな地震が発生するとゆっくり とした大きなゆれが長時間続き、被害が大きくなる危 険があります。



(気象庁の資料より)

震度 被害の目安

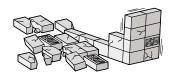
5弱

5強

- ・たなにある食器類や本が落ちることがある。
- ・固定していない家具が移動することがあり、不安定な物はたおれることがある。
- ・たなにある食器類や本で落ちる物が多 くなる。
- ・固定していない家具がたおれることが ある。



・補強されていないブロックべいが くずれることがある。



- 655
- ・固定していない家具の多くが移動し、 たおれる物もある。
- ・ドアが開かなくなることがある。 ・かべのタイルやまどガラスがこわれ て、落下することがある。
- ・固定していない家具のほとんどが移動 し、たおれる物が多くなる。



・耐震性の低い木造建物は、かわら が落下したり、建物がかたむいた りすることがある。たおれる物も





耐震性が高い



- ・大きな地われや、大規模な地すべ りなどが発生することがある。
- ・耐震性の低い木造建物は、かたむ く物やたおれる物がさらに多くな





耐震性が低い

耐震性が高い

7

6強

- ・耐震性の低い木造建物は、かたむく物やたおれる物がさらに多くなる。
- ・耐震性の高い木造建物でも、まれにかたむくことがある。
- ・耐震性の低い鉄きんコンクリート造の 建物では、たおれる物が多くなる。







津波の速さは、海岸近くでは秒速約10 mもあります。そして、津波は何度もおし寄せて来ます。さらに、1回目よりも2回目や3回目の波の方が高いこともあります。津波により建物が破壊され、道路や橋、鉄道、電線や水道管なども大きなえいきょうを受けます。

東日本大震災 千葉県の被害

旭市では、最大7.6 mの津波におそわれるなど、県内では18の市町村が津波による漫水被害を受けて、14名がなくなりました。また、津波が河川をさかのぼり、利根川では河口から最大約19 kmの地点にも達しました。

♪くわしくはコチラ 津波のしくみ



◇くわしくはコチラ
 津波の速さと高さ



液状化現象

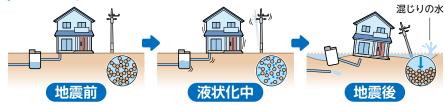




きはまた

起こること

地震のゆれによって、地ばんがまるで液体のようになる現象を、液状化現象といいます。うめ立地や川ぞいなどの、すな地で多く発生します。液状化現象が起こると、建物がかたむいたりしずんだりします。また、電柱がかたむいたり、地中の水道管やガス管、マンホールがうき上がったりすると、ライフライン(電気・水道・ガス)にも大きなえいきょうが出ます。



液状化現象のしくみ

東日本大震災 千葉県の被害

テラス 東京湾えん岸や利根川ぞいなどのうめ立地の他、海からはなれた内陸でも液状化現象が発生し、合計25市町村が被害を受けました。

その他の被害



東日本大震災 千葉県の被<u>害</u>

ライフラインの被害 (「東日本大震災の概要」 千葉県)

でいでん 停電	347000∰
上水道 断水	177254声
上水道 減水	129000戸
公共下水道 使用制限	243000戸
ガスきょう給 停止	8631戸

大きな地震が発生すると、コンロの火やだんぼう。 大きな地震が発生すると、コンロの火やだんぼう。 素臭などが原因で、

火災が起こる危険があります。さらに、地震のえいきょうで、道路が通れなくなり、消防車のとう着がおくれると、火災が広がる危険があります。 また、他にもさまざまな被害が考えられます。

- ●火災
- ●土砂災害 **→リンク** p.10
- ライフラインが止まる。
- **●通信しょう害が起こる。**
- ●道路が通れない。
- ●電車やバスが止まる。

実際に地震が発生した ときは、どうしたら 自分の身を守れるのかな。



カルロス

▶くわしくはコチラ 東日本大震災の概要

帰宅函難者の発生・ライフライン被害 放射性物質による被害・その他の影響











1

地震や津波から身を守る行動について考えよう

1 地震が発生したときに危険なことを考えよう。



2 図の中から場所を選んで、そこで考えられる危険と、 自分の身を守る行動を表にしよう。











場所	考えられる危険	自分の身を守る行動

3 自分の身を守るために大切なことを考えよう。

地震で海ル 行動とは? 地震や津波から身を守る

知ろう!



地震が発生したときに、 どこにいるかによっても 安全な行動が変わってくるね。





地震や津波から身を守る行動について学ぼう

地震が発生すると、強いゆれが予想される地いきにはテレビやラジオ、スマートフォンなどで繁急地震速報が通知さ れます。地震が来てもあわてずに、まずは自分の安全を確保しましょう。

地震が発生したときの行動









地震が来るまでのわずかな時間を 身を守るために最大限活用する。

あわてずに 身の安全を確保する

1~2分) ゆれがおさまる

- ●ドアやまどを開けて、出口を確保する。
- ●火災の危険があるので、火を止める。
- ▶津波や土砂災害の危険がある地いきは、すぐに避難を始める。

避難の準備をする

- ●ゆかに散らんした家具やガラスなどに気をつける。
- ■くつをはく。
- **■非常開持ち出しぶくろを手元に用意する。**

状況を判断する

- ●テレビやラジオなどで正確な情報を確にんする。
- 家が倒壊する危険があれば避難する。
- 家族の安全を確にんする。

10分 近所の様子を確認する

■初期消火が必要なときは、近くの大人に助けを求める。

身の安全を確保する

物が「落ちて来ない」 「たおれて来ない」 「移動して来ない」 安全な場所に移動して、 低い姿勢で頭を守る。



避難するときの合言葉 「おかしもち」

- ■おさない
- ●かけない
- ●しゃべらない
- ●もどらない
- ●近づかない



地震や津波から身を守る行動

建物の中にいる場合



【ゆれているとき】

- ●つくえの下に入る。
- ●布とんやまくらなどで頭を守る。
- コンロの近くに行かない。
- エレベーターの全部の階のボタンをおし、 開いた階でおりる。

【ゆれがおさまったあと】

- ■電気のブレーカーを落とす。
- ●ガスの元せんを閉める。
- ●安全な場所に避難する。

建物の外にいる場合



【ゆれているとき】

- ●建物やブロックべいからはなれる。
- しゃ面やがけからはなれる。
- ●かばんやランドセルで頭を守る。
- ●切れた電線などに近づかない。
- ●電車やバスの中では、手すりにつかまる。
- ●通学時には問りの支達に声をかける。

【ゆれがおさまったあと】

- ●海や川の近くにいたら高台に避難する。
- ●安全な場所に避難する。

津波から身を守る行動一地震が来たら高台へ一

地震の発生後わずか1分で津波が来た例もあります。海や河口の近くで大きなゆれを感じたら、急いで避難しましょう。

津波が最も高くなる地いきは、地震によって ちがいます。「前の津波はたいしたことなかっ たから」と考えるのはとても危険です。

津波の心配がある場合は、地震発生後、数分以内に警報や注意報が発表されます。避難したら、警報や注意報が解除されるまで、家にもどったり海の様子を見に行ったりしては絶対にいけません。

カルロス

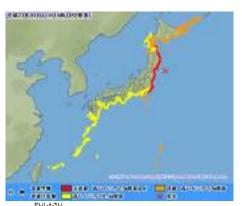
ふうすいがい 風水害とちがって、

地震はとつ然やって来るから

日ごろの心がまえが大切だね。



- ●高台
- ●津波避難タワー
- ●津波避難場所
- ■高くてがんじょうな
- 津波避難ビル
- 建物



東日本大震災で発表された津波警報・津波注意報 (2011年3月11日15時14分発表 気象庁)





津波避難ビルの標識

警報や注意報の種類

大津波警報津波警報

.....

津波注意報

▷くわしくはコチラ

津波警報・津波注意報の種類

きいきょう





3-8









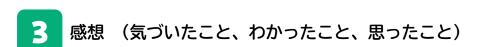
地震や津波にどのように備えたらよいか考えよう

● 1 地震が発生したときに、自分がいる可能性がある場所に○をつけよう。

そのうち、	、 特に自分が長くいそうな場	所には、◎をつけよう。	
	b. 家(自分の部屋以外)		d. じゅく・習い事
e. 買い物	f. 電車やバス	g	h
2周りに自分だけし	かいない可能性があるのは	どこにいるときか、書き	出そう。

2 地震に備えて、日ごろからどのような準備をしておくとよいか考えよう。







地震や津波にどのように 備えればよいのかな?





│ ねているときに _ 地震が来たらどうしよう。 一人でいるときだったら、どうしたらいいのかな。



ユウマ

地震や津波に備えよう

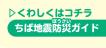
地震はとつ蒸に発生するため、どのような状きょうで来るのか予測できません。自宅以外の場所にいるときや、ねているときに来る可能性もあります。また、地震による被害で、道路が通れなくなった場合、消防や警察、自衛隊などの救助隊のとう着がおくれることがあります。自分の住んでいる地いきはどのような被害が考えられるのか、ハザードマップなどを活用して知っておくことが大切です。

地震が来ても落ち着いて身を守る行動ができるように、過去の地震や 津波による災害を参考にマイ・タイムラインに対さくをまとめるなど、 事前に準備をしておきましょう。

→リンク p.5 ハザードマップ →リンク p.15 マイ・タイムライン

地震のゆれによる被害に備える

自宅が地震のゆれにたえられるのか、確にんしておく必要があります。また、大きなのたんすや本だな、冷ぞう庫など、重い家具はたおれてくると危険です。しっかりと固定しましょう。





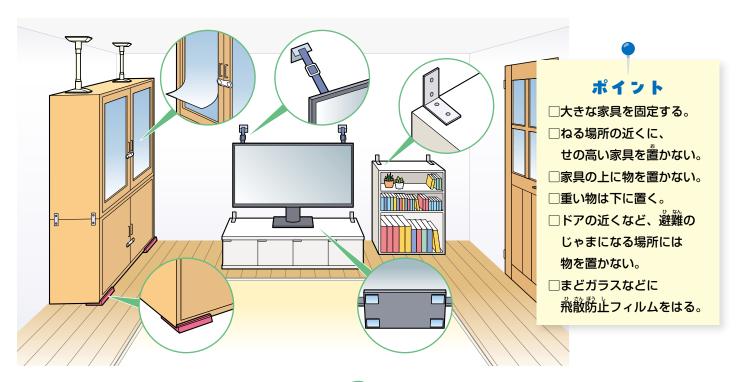


感震ブレーカー

地震による火災の半数以上は、電気が原因の電気火災でした。感震ブレーカーは、地震のゆれを感知して電気を止める機器で、地震

直後や停電の復間後 に発生する電気火災 を防ぎます。





避難について事前に相談しておくこと

自分の命は自分で守るという意識をもつことが大切です。自分で判断して行動できるように、地震のゆれがおさまった後に、どうしたらよいのか、事前に考えておくことは大切です。

避難する場所

一人でいるときに地震にあっても、家族と合流できるように、避難する場所や待ち合わせ場所、避難の経路などをハザードマップで確認し、事前に相談して決めておきましょう。

連らくを取る方法

地震などの大きな災害の直後は電話が混雑し、家族と連らくが取れないことがあります。そんなときに備えて、災害用伝言ダイヤルや災害用伝言板、公しゅう電話などの使い方を確にんしておきましょう。また、インターネットやSNSなどの方が電話よりもつながりやすい場合があります。連らくを取る方法をいくつか考えておくと、いざというときに役立ちます。

相談・確にんしておくこと

- □ハザードマップ <mark>→リンク</mark> p.5
- □マイ・タイムライン **●リンク** p.15
- □家族と連らくを取る方法
- □集まる場所/避難する場所 (広い避難所は、待ち合わせ場所も決める。)
- □避難する場所までの経路 (危険な所がないか実際に歩いて 確にんしておく。)



災害用伝言ダイヤル(171)

「171」にダイヤルすると、伝言の録音・萬生ができます。利用の開始などについては、テレビやラジオ、NTTのホームページでお知らせされます。



災害用伝言板(web171)

web171は、インターネットを利用して、100文字以下の伝言を登録・確にんできます。また、171の伝言も確にんできます。

公しゅう電話の使い方







受話器を取る。

お金かテレホン カードを入れる。

電話番号をおして 通話する。

災害時は、お金を入れなくても[171]にかけられます。

ライフラインの停止に備える

ライフラインが停止すると、生活がむずかしくなります。また、高いマンションなどの場合、水道やエレベーターが使えなくなると、重い飲料水や食料などを階だんで運ぶことになり大変です。

ライフラインが停止した場合に備えて、3日分以 上の備蓄をしておきましょう。

東日本大震災 千葉県の被害

ライフラインの復用にかかった時間 (「東日本大震災の概要」 千葉県)

電気	2⊟
ガス	ゃ< 約3週間
上水道	約40 日



→ リンク p.15 ローリングストック

地震に対しても、 ローリングストックなどの 備えが大切なんだね。





地震が発生した後に どう行動したらよいか考えて、 ↑マイ・タイムラインに まとめておかなくちゃ。

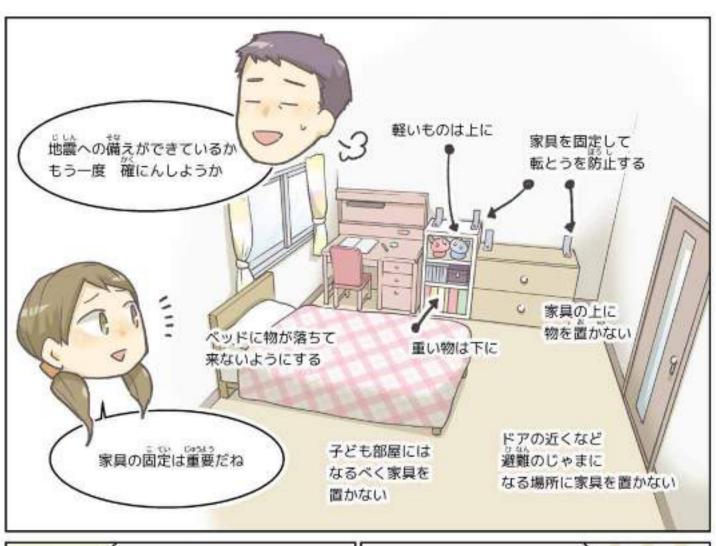














4章 避難に備えよう





























4-0









避難所での過ごし方について考えよう

台風が近づいたり、地震が起こったりしたとき、どこに避難したらよいか、考えよう。 どうしてそう考えたか、その理由も書いてみよう。









避難所

親せきや知人の家

ホテルや旅館

自分の家

避難する場所:

考えた理由:

2 避難所は、ふだんとどうちがうか考えよう。









(過ごす場所)

トイレ

給水

助け合い

3 避難所で気をつけることを考えよう。

いろいろな人と いっしょに 避難するから…





安全に避難しよう



避難とは

避難とは、「難」(危険な場所やあぶないもの)を「遊」けて、安全な場所 にいることです。災害はその種類ごとに安全な場所、身を守る行動がちが います。災害を知り、地いきの特ちょうを知って、自分で考えて行動でき るよう、備えましょう。

安全な場所を調べる

避難と聞くと「避難所に行かなくては」と考えてしまいますが、時間帯や ※終めなどによっても、移動自体が危険になることもあります。避難する場 所は、市町村などが指定する避難所、安全な親せきや知人の家、ホテルや 旅館などの他、ハザードマップなどで安全が確にんできれば、家にとどま ることも避難です。

浸水などで避難ができない場合は、2階など高い所に避難しましょう(垂 首游難)。

避難時に注意すること

災害時の移動には、予測できない危険がともなうことが多くあります。 事前に避難先やそこまでの経路で危険な場所がないかなど、しっかりと確 にんしておきましょう。

避難するときは、できるだけ2人以上で行動し、水がたまっている所は できるだけ避けましょう。水の深さが50cm位の高さをこえると、大人 でも歩くのがむずかしくなります。

マイ・タイムラインを作って、 どんな災害のときにどう行動するか、 決めておこう。

→ リンク p.15



垂直澼難



子どもは水の深さが 20cmをこえると 歩けない

避難するときの水の深さ





避難時の持ち物

避難先に持っていく物はできるだけ少なくして、両手が使えるよう、 リュックにまとめておくとよいです。眼鏡やふだん使っている薬などもわ すれないようにしましょう。

避難時の服そう

- かさはささず、動きやすい服そうで
- ●長ぐつは水が入ると動きにくくなるため、「はきなれた運動ぐつ」で
- ●足元を確にんするために、かさ(またはつえ)を活用
- ●落ちて来る物や飛んで来る物に備えて、ヘルメットを着用





避難所で注意すること

知ろう!



健康に注意しよう

避難所ではいろいろな人がいっしょに過ごすことになります。人が集まるところでは、インフルエンザなどの感せんしょうや資中毒が起こりやすくなっています。避難所で過ごす期間が長くなる場合には特に、うがい、手あらい、こまめな水分補給などを行い、体調の管理に気をつけましょう。







うがい

ちらい

水分補給

集団生活で気をつけること

避難所では、ふだんとはちがうかん境でふだんいっしょに過ごしていない人と集団生活を送ることになります。避難所のルールを守って、たがいに助け合いましょう。



さわいだり、走り回ったりしない。

配りょが必要な人

避難所には、高れい者、しょう書のある人、にん婦、にゅうよう児、アレルギーなどがある人、日本語でコミュニケーションがとりにくい外国人など、多様で特別な配りょが必要となる人(要配りょ者)もいます。みんなが少しでも快適に過ごせるようにしましょう。





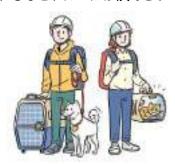
高れい者、しょう害者



ペットはどうしたらよいの?

避難所では、ペットを指定された区いきで飼育する、ケージ(かご)に入れるなど、ルールが決められ

ていることがあります。ペットを飼っている場合は、住んでいる地いきのルールを確にんしておきましょう。



車中はくのときに注意すること

近年、避難方法として、車の中でねとまりする (車中はくをする)人が増えてきています。やむを得

ず、車中はくをする場合には、エコノミークラスしょう候群や一酸化炭素中毒などの危険もあるため、注意が必要です。













5章 その他の災害から身を守る



いろいろな災害とそのときに注意するこ

これまで学んできた台風などの風水害や地震、津波以外にも 様々な災害が発生するかもしれません。どのような場合にも安 全に行動できるように、準備しておくことが大切です。

他にも、雷や竜巻などの 災害にも気をつけよう。



大雪による被害(雪害)

積もった雪により、鉄道・航空・道路な どへのえいきょうが出たり、雪がふってい るときに見通しが悪くなったり、すべった りして大きなけがをするといった、思わぬ **事故が起こることがあります。**

大雪が予想されているときは、不要な外 出はひかえましょう。



雪におおわれた道路



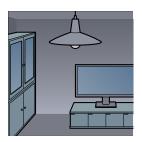
小さな歩はばで、できるだけ足のうら 全体を地面につけるように歩く。

火山の灰による被害

千葉県では、これまでふん火を記録した火山 はありませんが、富士前(1707年)や浅間前 (2004年、2009年)、 三原山(1986年)のふ ん火により、灰がふったことが観測されていま す。富士山が1707年と同様にふん火する と、県内で4~5 cm以上の火山灰が積もり、 健康への被害、鉄道・航空・道路などへのえい きょう、停電、通信しょう害などの被害が発生 するおそれがあります。







灰がふったときにすること

- 外出はできるだけひかえる。
- ●外出する場合には、マスクやハンカチなどで鼻と口をおおう。
- ●家に帰ったら、うがい、手あらい、せん顔を行う。

-鳴ったらすぐ避難



建物の中に避難する。



屋内では、まどから はなれる。

を記録している。 全国瞬時警報システム(Jアラート)とは、弾道ミサイル情報、 ^{きんきょうじしんぞくほう} まきっ なみけいほう 緊急地震速報、大津波警報など、すぐに対しょする必要がある情 報を緊急速報メール、市町村の防災行政無線などにより、伝える システムです。

※弾道ミサイル情報が発表された場合には、すぐに身の安全を守 るよう行動しましょう。屋内ではまどからはなれ、屋外では近 くのできるだけがんじょうな建物、もしくは地下へ避難し、頭 部を守りましょう。

「日常防災」チェックリスト

(家族みんなで確にんしょう)



災害が起こるたびに「日ごろからの備えが重要だ」とみんなが考えます。でも、しっかり備えているという 人はあまり多くありません。どうしてでしょうか。もしかすると、それは災害時のためだけに、準備をしよ うとしているからかもしれません。災害時だけの準備は、ふだんの生活を 送る上では、少し大変です。そんなときは、「いつもの生活」にちょっとし た工夫を加えて、「もしもの災害」に備えてみませんか。

ヨごろからの備え

□ 家の中をそうじして、整理・整とんしよう

家の中の不用品を整理して、ゆかやたなの上の物を減らすだけでも、災害時の危険が少なくなります。例 えば、げん関のくつをそろえておくだけでも避難がスムーズになります。

□ マイ・タイムラインを作っておこう

災害が起こったときにどう行動をするか、マイ・タイムラインをしっかり 作り、定期的に確にんしておきましょう。 <mark>▼リンク p.15</mark>



┐ 備蓄品を確にんしよう

―ローリングストックを活用しょう-

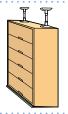
非常用持ち出しぶくろ、備蓄品の準備はできていますか。資料品などは ローリングストックという方法を活用すると、日常生活に取り入れることが できます。 □リンク p.15



□ 家具を固定しておこう

たんすや本だななどの大きな家具は、たおれると危険です。しっかり固定 しておきましょう。 **□リンク** p.28





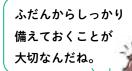
□ スマートフォンはいつでも使えるようにしておこう

スマートフォンは避難時にもいろいろな面で活やくします。何かあったと きにすぐに持ち出せるようにしておきましょう。また、じゅう電するときに こまらないようにしましょう。



□ 地いきの防災訓練に参加しよう

災害時に安全に行動するためには、前もって慣れておくことが大切です。 市町村や学校、地いきの首治会などが行っている防災訓練などの行事に参加 してみましょう。







参考資料

防災に関する情報については、こちらも参考にしてください。

じぶん防災

https://www.pref.chiba.lg.jp/bousaik/jibun/jibunbousai.html



千葉県防災ポータルサイト

https://www.bousai.pref.chiba.lg.jp



千葉県の防災関連施設



千葉県西部防災センター

https://www.pref.chiba.lg.jp/bousaik/jibun/taiken/seibubousai.html



風水害や地震、消火などの体験ができる学習施設です。



防災研修センター

https://www.pref.chiba.lg.jp/bousaik/ jibun/taiken/bousaikensyu.html



災害から命を守るために必要な基礎知識が学べる研修施設です。

【こども防災】

令和6年3月25日 初版

企画·発行/千葉県防災危機管理部 〒260-8667 千葉市中央区市場町1-1



制作協力:銚子地方気象台

※掲載の情報は、令和6年3月現在のものです。

※実際の災害時には、必ずしも本冊子に掲載の通りになるとは限りません。

※本冊子について、著作権法上の例外を除き、無断複製・転載などを禁じます。